

1 ……え？ 続き？

2 も、もう充分じゃない？ 満足したでしょ？

3 だってあんなに出したんだし……。

4

5 ……って、あれ？ おちんちんおっきいまま……。

6 そんなに続き聞きたいんだ？ ふーん……。

7

8 「嫌そう」？ そんなこともないけどさ……。

9 ちょっと……ね……。

10 べ、別に、やましい事なんてないし……。

11 ほんとだからね……？ 嘘なんて――

12

13 「続き聞けば分かる」？ それもそっか……。

14 うん……そう、だよね……。

15

16 ……分かった。 再生するね……。

17 またお耳気持ちよくしながら、手でしてあげる。

18 じーじ、じーじ、じーじ……。

19

1 分かっているとは思いますが、

2 さっきは声が出てしまっただけで、

3 イってはないですから。

4
5 こう言ったら先輩、自分の部屋に何かを取りに行ったの。

6
7 ……ちょっと、どこ行くんですか？

8
9 少し飛ばすね。しばらく無音だから。

10
11 なんですか、それ……。

12 ローター？ 確か、振動するオモチャですよ？

13 エッチなほうの。

14 まあ、聞いた事くらいはありますけど、

15 見たのは初めてです。

16
17 こんなものまで持ち出すなんて、

18 ほんと必死だよね？

19

- 1 ……そうですね。一人でする時は指で…って、
- 2 そういうの、人に聞かない方がいいですよ？
- 3 せっかく顔は良いんですから、もう少し――
- 4
- 5 んう……っ。冷た……っ。
- 6
- 7 いきなりローターをクリトリスに押し当ててきて、
- 8 そのまま…スイッチをONにされたんだ。
- 9 デリケートな場所だから、ちよつと怖かったんだけど、
- 10 じんわりとした振動が来て、意外と心地よかった…かな？
- 11
- 12 思ったより、大したことありませんね……っ。
- 13 ん……っ、これくらいの刺激なら全然……っ。
- 14
- 15 って言ったら、リモコンを操作し始めて――
- 16
- 17 つつあああああゝゝツツ！
- 18 待って待ってッ！
- 19 戻してくだ、あッ！ お願いしますッ！

1 —意地悪してくるんだよ？ 相変わらずひどいよね？

2
3 ありがとうございます……っ。

4 それで、操作できるんですね……っ。 ん……っ。

5 敏感なところなので、そのまま……っ。

6 弱い振動のままでお願いします……っ。

7 これなら割と……ん。心地いいかも、です……んうつ。

8
9 「このままで」ってお願いしてるのに、

10 మరిリモコンを触り始めて……

11 「振動パターン変更ってボタンがあるよ？」

12 「押してみるね」って笑いながら言ってきたんだよ？

13
14 それやばっ、ん……っ。やめてくださっいひ……ッ！

15 ちよっと刺激強すぎる、かも……っうあああ……ッ！

1 刺激が強すぎて辛かったのに、

2 「ごめんごめん。俺もボタン押すまで、

3 どんな振動になるか分からないから」

4 って、言い訳してきたの。ほんとサイテー。

5 ん……っ。 んう……っ。 だったらっああああ……ッ！

6 はー……。 また変えてくださひっ、ん、んう……ッ！

7 これ辛いので……えっ。 う……っ。 つんうう……ッ！

8 先輩にお願いして、またパターン変えてもらったんだけど、

9 次のパターンはもっとやばくて……

10 せんぱっ、んあああ……ッッ！

11 だめだめッ！ つんんうう……ッッ！

12 これ無理っ、っはあああ……ッッ！

13 強い振動が、短い周期で何度も何度も

14 それを敏感なところに押し当ててくるから、

15 ちよっと刺激が強すぎて……ね？

16

17

18

19

1 刺激から逃^{のが}れようと腰をくねらせたんだけど、

2 その動きが先輩のSな心を刺激しちゃったみたいで……

4 え……？ 先輩っ……ちよつと――

6 ローターをクリトリスに押し当てたまま、

7 指をおまんこに突っ込まれて――

9 ……ッ！ やッ！ あッ！ あ、あ、ああああッ！

11 ――外と中の同時責め。

13 だめだめっ、せんぱっ、うっ、うっ、う、んぐっ、んうッ！

15 強力な振動がく、クリトリス…に伝わってきて、

16 快感が一気に襲ってくるんだよ？

17 ローターってすごいんだね。

19 んあっ、そこはっ、は、あ、ああっああっ、ああああッ！

ちよつと強がってみたんだけど――

1 ……ツッ！

3 —「イってないなら続けていいよね？」

4 って言いながらまた同時責め。

6 やッ！ いやッ！ あ、あ、ああああッ！

7 つ、せんぱつ、あつ、あ、あ、あ、はあッ！

9 それも、すっごく楽しそうな顔で。

10 イったばかりの敏感な状態でも、

11 容赦無してくれないんだよ？ ローター当て続けたまま、

12 中をかき回すような指使いで徹底的に。

13 だから正直に——

14 イったッ！ イったからあ…ッ！

16 —「イった」って、白状したんだけど…

18 とめてとめてえッ！ はっ、あ、あ、あ、ああ…ッ！

1 全然止めてくれなくて……。

2 だからまた連続で――

3
4 ――うおツ……!! つおおおおお……ツ!!

5
6 イかされちゃったの……オモチャに。

7 先輩だからとかじゃないよ?

8 こんなのに、誰に使われてもイっちゃうから。

9
10 ……すごいですね、機械は……先輩と違って。

11 な、中ではイってませんから……っ。

12 そのドヤ顔、恥ずかしいですよ?

13
14 こう言ったら突然、パンツを下ろし始めて――

15
16 ……え。 いや……っ。

17
18 ――「嘘ついてないか、これで確認するね?」

19 って耳元で……。

1 だからいちいち発言がきもい…っ。

2 あと、ゴムはつけてくださいっ、絶対に……。

3 当たり前だよね？

4 君とだって、生でしたことないんだしさ。

5 ゆっくりお願いしますね？

6 それでも…そんなの入るか分かりませんが……。

7 んう……っ。

8 やば……っ。 んうう……ん……っ。

9 無理やりねじ込むように、

10 ずぶずぶう……って、奥まで挿入されて……。

11 おっきい…っ。 んぐっ……。

12 嘘…っ、入っちゃった…っ。

13 そのままゆっくり……。ピストン開始。

1 んっうん……アっ……はあ……っ。

2 おっき……っ。んぐ……っ。ああ……っ。

3 やばっ、これ……っ。つつっ……うう……。

4

5 君としかしたことなかったから、

6 おっきくてびっくりしたんだけど、

7 意外と痛くなくて……

8

9 なんで……んっ。なんで痛くないのお……っ。

10

11 多分、中がちゃんと濡れてたからかな？

12 ローターで。

13

14 大して、気持ちよく無いからあ……っ。

15 んう……っ。誤解しないでね？好きな人……っ。

16 君としてるほうがあっ、気持ちいいよ？

17

18 ほんとだよ？先輩みたいな最低な人のおちんちんだもん。

19 大して気持ちよく無いから。

1 こっちのおちんちんのほうが好きだよ？

2 しーこ、しーこ。ほら、

3 こんなに握りやすいし…それになんとか可愛いから。

4

5 いやっ、やっ、あっ、おちんちんっ、っんうっ！

6 うっ、はやあっ、あっ、あっう、あっ、ああ…っ！

7 イかないっ、うっ、っっ、くうっ、んっ、んぐっ！

8

9 先輩が耳元で…

10

11 イかないイかないい…っ！ ツ、っっ、っんうっ！

12

13 イけっ！ イけっ！ イけイけイけっ！

14 って囁きながら、腰の動き激しくしてきたの。

15

でも全然大丈夫。

16

浮気おちんちんなんかでイったりしないから。

17

だって好きな人としても…中イキ？

18

っっていうのしたことないんだから。

19

そういう体質なんだと思う。 それなのに――

1 ちくびコリコリっ、やめへっ、あっ、

2 やっ、あっ、いやっ、ちくびっ、だめっ！

3
4 — 必死に腰振りながら乳首まで触ってきてさ、

5 ほんと笑っちゃうよね？

6 「イってない」って言われたのが、

7 よっぽど癢しやへに障ったのかな？

8 そんな事されても、イクわけないのに。

9
10 ああああゝゝつつ！

11 ……う……っ。っうあ……っ。 っはあ……っ。

12
13 ホントだからね？ 君には嘘つかないから。

14 す、少しは気持ちよかったけど、イってはないよ？

15
16 ……っっ！ なんですかっ、

17 そんなに見つめないでくださいっ。

18 イってない……っ。 イってないですからねっ!!

19 変な誤解してま——

1 つあああ……ッッ！

2 …ッ、うう……っ。

3 先輩なんかのおおッ！

4 おちんちんなんかでっえへ……ッ！

5 イかないい……っ。 つんあ……ッ！

6 気持ちよくっうう……っ、ないですからっああ……ッ！

7

8 ゆっくりだけど、奥まで突き刺すような深いピストンで、

9 なんか…勝手に声が出ちゃう感じで……。

10 でも、普段の…君とのエッチの方が気持ちいいから…っ。

11 だってこんなに、大好きなんだもん。

12

13

14 おくう……っ。 つはあ……ッ！

15 なんてっ、なんでこんなああ……ッ！

16 声でちゃうのおお……ッ！

17 せんぱっ、そこはっああ……ッ！

18 トントンだめ……ッ。

19

1 いやっ、せんぱいつ、うっ、くっ、ふうっ、

2 だからっ、とんとんやめへっ、うあっ、あっ！

3 おくっ、おくおくうっ、ッ、っっ、っああ…ッ！

4 いやっ、あっ、あ、あ、あ、っんうっ！

5
6 大好きな彼氏裏切って、

7 浮気おちんちんなんかでイクわけないから。

8 ちゅ……っ。

9 好き…好き……だからイったりなんて――

10
11 ……え。この音って…っ。

12 えーっとな……っ。そのお……。

13 今の音は……ね？ ……………。

14
15 ……ああ……っ。嘘…っ、なんで…っ。

16
17 「潮」？ ち、違いますっ。適当な事言わ――

18 っうっうっう……ッ！

19

1 いや…っ、聞かないでえ…っ。

3 今のはっ、ちが…っつんぐう…っ！

4 先輩ッ、まって…っあぁ…っ！

5 今はだめ…ッ！ うう…っ！

7 ごめん…ごめんね？

8 これじゃあ、言い訳できないね…。

9 本当はイってたの、もう何度も。

10 この音はね…し、潮吹き之音…だよ？

11 君に嫌われるのが怖くて嘘ついちゃった…。

12 スマホで録音してるから、

13 まさかこんな音まで拾ってると思わなくて、

14 誤魔化せると思ってたんだけど…

15 そんな事なかったみたい。

17 ねえ、嫌いにならないで？

18 君の事、好きな気持ちは変わらないからっ。

19 ほんとに好きだからっ。

1 何回伊っても……

3 つんうつうつゝゝゝゝつっつ！

5 それだけは絶対……っ。 だから許して……？

6 ほ、ほんと……？ 嫌いにならない？

7 ……そっか、嬉しい……。

9 そ、そうですね……っ。

10 イってないので、休憩なんていりません……っ。

11 誤解、しないでねっえへ……ッ！

12 イってな……つうう……ッ！ ……ッ、からっああ……ッ！

14 うん……これからは正直に報告するね。

15 これ以上、君に嘘つきたくないし。

16 始めて潮……吹いてから……その、

17 身体が覚えちゃったみたいで。

18 気持ちいとすぐ出ちゃうんだ。

19 声と一緒に、びゅっ……て勝手に。

1 そこっ、知らな…っ、あっ、あ、あ、ッ、んう、う、うう…っ！

3 奥の、今まで知らなかったとこまで届いて、

4 気持ちい感覚がぶわーって。

6 おく、おく、うつ、んっ、んう…う…う…う…っ。

8 全身鳥肌が立つくらい気持ちよくて、

9 また簡単に…イカされちゃったの。

11 ギリギリセーフ…っ。 イってない…っ、

12 イってないよ…？ 信じて…？ 嘘じゃないから――

14 つあああ……ッ！

15 やば…あ…っ。 つんうう……ッ！

17 君に嫌われちゃうかもって思ったら、

18 イってるって認められなくて…

19 でも、先輩には絶対バレてたよね？

1 だってそこら中にお潮まき散らしてるんだもん。

2 シーツびしょびしょにしながら何度も何度も。

3 それをニヤ付きながら見てくる先輩の視線が痛くて、

4 顔を背けようとしたんだけど……

5
6 見ないで……っえへ……ッ！

7 見ないでくださっいひ……ッ！

8 ……ちよっつつ。先輩……っ!!

9
10 顎を掴まれて、

11 無理やり先輩の顔見させられたの。

12 そしてそのまま——

13
14 んむうつっ!!

15
16 ——キスしてきたんだよ？ほんと強引。

17 そんな最低な人に、じーっと見つめられながら、

18 また凶悪なおちんちんでガンガン突かれて……

19 悔しいのに、身体が勝手に気持ちよくなって……

っんああ……ッ！

1 あっ…いやッ！ はっ、や、あ、っんう…っ！

2 今だめ…っ、あっ、や、あ、ッ、んぐっ、う、う…っ！

3
4 腰振ってる間も、「そんなにイってない事にしたいんだ？」

5 「まあ、そうでもしないと彼氏君に幻滅されちゃうかw」

6 って、煽ってくるんだよ？

7 恥ずかしさとか罪悪感とか悔しさとか…

8 色んな感情が押し寄せてきて、

9 苦しいはずなのに、そんな気持ちと無関係に、

10 身体は気持ちよくなっちゃって…

11

12 なんかね…変なの。

13 普段じゃ考えられないくらい敏感で、

14 身体が言う事聞かなくて…

15 突かれるたび、ビクッビクッて跳ねちゃうんだよ？

16 淫乱な彼女でごめんね？

17 せめてイクのだけは我慢しようと頑張ったんだけど――

18

19

1 つんう…ッ、っはあああゝゝつつっ！

2 ……あ……っ。つく……っ。 つううゝゝっ。

3
4 —無理だったよ。

5
6 もう無理…っ。 そろそろ終わりに—

7
8 もうエッチしたくないのに、

9
10 ついた…ッ！

11
12 お尻を叩いて来て、

13 「腰振れ」って命令してくるの。

14 「早く動かないと、イってる事バレちゃうよ？」
15 って煽りのおまけ付きで。

16
17 これで…っ、んう…っ、いいですかあ？

18 イってないよ？ほんとに……っうう…ッ。

19 ちょっとだけ、気持ちいけど…おお…ッ。

1 イクのは我慢できたから…っ。 あん…っ。

3 こうして聞くと、嘘だつてバレバレだね……。

4 この時、必死だったからさ……。

6 ついや……ッ！

8 またお尻を叩きながら、「もっと速く動け」

9 「俺がイケないと終わらないよ？」って。

11 つああ……ッ！

12 だからっ、それっ、あっ、あっう、あっ、ああ……っ！

14 嫌って言うてるのに、

15 「女なんてみんなドMだから」とか言いながらまた、

16 お尻叩いてくるんだよ？

18 Mなんかじゃ…あっ！ んっ、う、ううっ！

19 ちがつ、ッ、気持ちよくなんて…っ！

1 ついや…ツ、つあああゝゝつつつ！

2 ……んう……つ。つく……つ。つうゝゝつ。

3
4 否定したら、いきなり乳首をつねられたんだけど……

5 えっとね…その拍子にイっちゃったの……。

6 私ってMなのかな…？

7

8 つああ……ツ！

9 動きます…っ、動きますからあ…っ！

10

11 こんなひどい事されてるのに、

12 気持ちいの止まらないんだよ？

13 やっぱり、そうなんだね……。

14 先輩も、「お尻ビンタする度ぎゅうぎゅうしめつけてくるよ？」

15 とか言ってきて……

16

17 やっ、いやっ、そんなわけっ、ツ、あっ、ああっ！

18 ありませんからっ！ んうっ、うっ、う、うう！

19

1 ほんと恥ずかしいし、

2 君に聞かれてるのも嫌だったからさ、

4 いいから、早く出してくださいっ！

6 必死に腰振りながら……

7 出せ出せ出せっ！ ってお願いしたの。

9 出せ…っ、んっ、あっ、あ、あ、ああっ！

10 出せ出せ出せっ！ んう、うっ、あっ、くう…っ……………う……………っ

12 —っんあ…ッ、っああああく…っつつ！

14 ……えっ?! 出てる……。 いっぱい……。

15 2回目なのに……。

16 ごめんね……報告するのに夢中で、

17 こっちのおちんちんの事、全然気にかけてなかった……。

18 「気持ちよかった」？

19 それなら良かったけど……。

1 ……え。ちよつと…っ。

3 「俺がイク前に腰止めやがって」

4 って文句を言いながら、自分で始めて…

6 ……いやっ！

7 髪には、かけないで……いやっ！

9 顔にかけられたの。

11 ……サイアク。

13 ……録音はここまで、だよ？

14 ほんと最後まで最低な人だったな……。

16 でも、これでもう会う事も無いし……

17 せいせい、したよ……本当に……。